



AA

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-127798

(43)Date of publication of application : 08.05.2002

(51)Int. Cl.

B60N 2/44

// B60N 2/20

B60N 2/36

(21)Application number : 2000-323433 (71)Applicant : TACHI S CO LTD

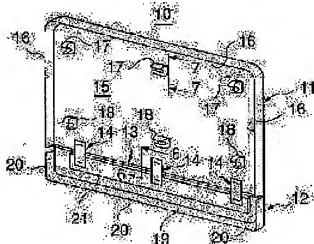
(22)Date of filing : 24.10.2000 (72)Inventor : SEKIDA ISAO

(54) FLAP-ATTACHED SEAT BACK BOARD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To cover a gap between a seat back and a load chamber floor when the seat back is folded down so that a load is prevented from rolling into a space beneath a seat cushion, and to improve the appearance of the seat back by covering legs, a rear floor bracket, and a seat track in a state that the seat back is standing.

SOLUTION: The flap-attached seat back board comprises a main board 11 having a plurality of wire clips 17, 17, 17 and 18, 18, 18 spaced on and fixed to the back surface 15, the wire clips facing board cramp wires 36, 37 of a seat back frame 33, a flap 12 jointed to the main board 11 on its lower end with a thin hinge line 13, and a plurality of expansion band strips 14, 14, 14 spaced from the left to



the right on the hinge line 13 between the main board 11 and the flap 12, where the expansion band strips are astride the hinge line, tensioned, and fixed on their both end to the back surface 15 and 19 which corresponds to the main board 11 and the flap 12, respectively.

---

LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 27.09.2001

[Date of sending the examiner's  
decision of rejection]

[Kind of final disposal of application  
other than the examiner's decision of  
rejection or application converted  
registration]

[Date of final disposal for  
application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of requesting appeal against  
examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-127798

(P2002-127798A)

(43) 公開日 平成14年5月8日(2002.5.8)

|                           |      |              |            |
|---------------------------|------|--------------|------------|
| (51) Int. CL <sup>7</sup> | 識別記号 | F I          | 7-マコード(参考) |
| B 6 0 N 2/44              |      | B 6 0 N 2/44 | 3 B 0 8 7  |
| B 6 0 N 2/20              |      | 2/20         |            |
| 2/36                      |      | 2/36         |            |

審査請求 有 請求項の款 4 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特開2000-323433(P2000-323433)

(22) 出願日 平成12年10月24日(2000.10.24)

(71) 出願人 000133098

株式会社タチエス

東京都瑞島市松原町3丁目2番12号

(72) 発明者 関田 功

東京都瑞島市松原町3丁目2番12号 株式会社タチエス内

100074321

(74) 代理人

弁理士 山田 裕昭

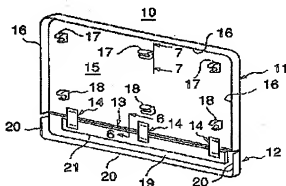
Pターム(参考) 3B087 ED01 C812 LED1

(54) 【発明の名称】 フラップ付きシート・バック・ボード

(57) 【要約】

【課題】 シート・バックのフォール・ダウン状態で荷重フロアとの間の隙間を隠し、シート・クッションの下へ荷物のこぼり込みを未然に阻止でき、そして、そのシート・バックの起立状態でレッグ、リア・フロア・ブラケット、シート・トラックなどを隠して見映えを向上する。

【解決手段】 シート・バック・フレーム33のボード・クランプ・ワイヤ36、37に向かい合う位置で裏面15に複数のワイヤ・クリップ17、17、17および18、18、18を適宜の間隔を置いて固定的に取り付け、メイン・ボード11と、扉内ヒンジ・ライン13でそのメイン・ボード11の下端に一体的に結合されるフラップ12と、そのメイン・ボード11およびフラップ12の左右方向に適宜の間隔を置かれ、そして、そのヒンジ・ライン13をまたいで引張り状態で両端でそのメイン・ボード11およびフラップ12のその裏面15、19に止められる複数の伸縮バンド片14、14、14を含む。



【特許請求の範囲】

【諸事項】 シート・バック・フリュームのボード・クラップ・ワイヤに向い合う位置で裏面に複数のワイヤ・クリップを適宜の間隔を置いて固定的に取り付けるメイン・ボードと、隣肉ヒンジ・ラインでそのメイン・ボードの下端に一体的に結合されるラップと、そのメイン・ボードおよびフラップの左右方向に適宜の間隔を置かれ、そして、そのヒンジ・ラインをまたいで引張り状態において両面結合するメイン・ボードおよびフラップのその裏面に止められる複数の伸縮性バンド片とを含むフラップ・シート・バック・ボード。

【請求項2】 そのメイン・ボード、フラップ、およびヒンジが、樹脂から成形される請求項1に記載のフラップ付きシート・バック・ボード。

【請求項3】 その複数のワイヤ・クリップのそれぞれが、クリップ・ホルダでそのメイン・ボードのその裏面に固定的に取り付けられる請求項1に記載のフラップ付きシート・バック・ボード。

【請求項4】 その複数のワイヤ・クリップが、そのメイン・ボードの下端側でそのメイン・ボードのその裏面に図定的に取り付けられ、そしてさらに、複数のワイヤ・フックが、そのメイン・ボードの上端側でそのシート・バック・フレームとそのボード・クランプ・ワイヤに向い合う位置でそのメイン・ボードのその裏面に図定的に取り付けられる請求項1に記載のフラップ付きシート・バック・ボード。

【発明の詳細な説明】

## [0001]

【発明の關係する分野】この発明は、小型ワゴンや小型カーゴなどの前後調整可能な折りたたみリア・シートに用いるところのフラップ付きシート・バック・ボードに関する。

## [0002]

【背景技術】最近の小型カーゴは、折りたたみリア・シートを用い、そして、シート・バックッション上にシート・バックをフル・ダウンさせて車室内に荷室スペースを広げて使用可能な空間にある。その種の折りたたみリア・シートでは、そのシート・バックのフル・ダウン状態でそのリア・シートと荷室フロアとの間に隙間が生じて荷物がそのリア・シートの下にころがり易く、また、そのシート・バックの起立状態でレグ、リア・フロア、グラブネット、シート・トランクなどが見える不具合があった。

## [0003]

【発明の課題】この発明の課題は、シート・バックのフォール・ダウン状態で荷室フロアとの間の隙間を無し、シート・クッションの下へ荷物のこぼり込みを未然に阻止でき、そして、そのシート・バックの起立状態でレッグ、リア・フロア・ブラケット、シート・トラックなどを傾けて早退を向上するとここのフラップ付きシート

ト・バック・ボードの提供にある。

【0004】

【課題に相当する手段およびそれらの作用】の発明は、シート・バック・フレームのボード・クラブ・ワイヤに沿って各位置で裏面に接擦するワイヤ・クラブを適宜の間隔を置いて定期的に取り付けたメイン・ボードと隣内面にラインでそのメイン・ボードの右端に一体的に結合されるフラップと、そのメイン・ボードおよびフラップの左右方向に適宜の間隔を置かれ、そして、そのヒンジ・ラインをまたいで引張り状態において両端でそのメイン・ボードおよびそのフラップのその面に止まれる複数の伸縮性バンド片とを包含するリア・シート・バックに組み付けられ、そして、そのシート・バックがウォール・ダウン状態に置かれると、そのフラップで荷重ポイントとの間の間隔を越え、また、そのシート・バックが直立状態に置かれると、そのフラップでレッジ・リア・ブラケット・シート・トラックを越える。

[0005]

【具体例の説明】以下、特定されて図示された具体例に基づいて、この発明のフラップ付きシート・バック・ボードを説明するに、図1ないし図7は、小型フォームの前側調整可能な折りたたみ入り・シート30に活用されることのあるこの発明のフラップ付きシート・バック・ボードの具体例1を示し、そして、その前後調整可能な折りたたみ入り・シート30は、シート・クッション31が左右のアナール・レール4.1に1に左右のラジド・レール4.2、4.2を長方形に移動可能に結合する。そして、ロータ機構でそのアナール・レール4.1、4.1にそのスライド・レール4.2、4.2をロック可能にするシート・トラック44を組み込み、そして、そのシート・トラック44で車室フロア60の後方部分に前後調整可能に取付けられる、また、シート・バック32が、そのシート・クッション31上に取り付け・ダウング可能に支持され、そして、背裏にそのフラップ付きシート・バック・ボード1-Dを組み付けるところのベンチ・シート構造に組み立てられる。

【0006】特に、そのシート・バック32は、溶接足38が両端に、溶接足39、39が長さ方向の適宜の間隔にそれぞれ曲げ加工されるボード・クラブ・ワイヤ36、37がフレーム・トップ34およびフレーム・ボトム35に溶接されることとのシート・バック・フレーム33を用いてそのフラップ付きシート・バック・ボード10を組み付け易くしている。

【0067】そのシート・バック・ボード10では、メイン・ボード11が、そのシート・バック・フレーム33のそのボード・クランプ・ワイヤ36、37に向い合う位置で裏面15に複数のワイヤ・クリップ17、17、17および18、18、18を適宜の間隔をおいて固定的に取り付け、また、フラップ12が、薄肉ヒンジ・ライン13でそのメイン・ボード11の下端に一体的



(4)

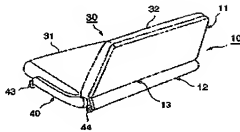
特開2002-127798

- 13 背肉ヒンジ・ライン  
14 伸縮バンド片  
15 裏面  
17 ワイヤ・クリップ  
18 ワイヤ・クリップ  
19 裏面  
22 クリップ・ホルダ

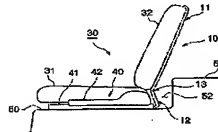
- \* 30 前後調整可能な折りたたみリア・シート  
31 シート・クッション  
32 シート・バック  
33 シート・バック・フレーム  
36 ボード・クランプ・ワイヤ  
37 ボード・クランプ・ワイヤ

\*

【図1】



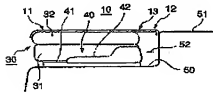
【図2】



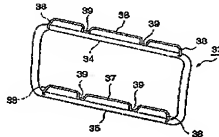
【図6】



【図3】



【図4】



【図7】



【図5】

